

事業計画書

<p>申請者名 (法人の名称又は個人 事業主の代表者の氏名)</p>	<p>株式会社〇〇〇〇</p>
<p>事業の種類</p>	<p>(事業の種類番号に○を付けてください) <input checked="" type="radio"/> 1 働き方改革 2 非接触型サービスの導入 <input checked="" type="radio"/> 3 生産性の向上に係る取組</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 申請者の現状と課題（デジタル化の背景（動機）） (申請者の事業概要〈会社概要パンフの添付でも可〉、業界動向、課題等を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内で会社を経営している。 ・ 現状は、出勤簿として社員やアルバイト各自がタイムカード入力したものを月末に担当者がパソコン入力し管理している。 ・ 現状では、外勤者については、タイムカード入力ができない。 ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、時差出勤を行っているため残業時間の計算が複雑になっている。 ・ アルバイトの人数が多くパソコン入力に時間がかかる上、入力間違いを防止するために多くの労力を必要としている。 <p>(2) デジタル機器等の利活用の目的とその内容 (どのような形でデジタル機器等の利活用を行うのか、できるだけ具体的に記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 勤怠管理システムを導入することで、タイムカード（ICカード）と連動して労働時間や給与計算を行うことが可能になる。 ・ 導入予定のシステムは外勤者や在宅勤務者についても、タブレット端末やスマートフォン等のGPS機能を利用して打刻できる。 ・ タイムカード情報をコンピュータ管理することで入力事務の煩雑さを避けることや入力間違い防止につながる。 <div data-bbox="263 1422 1093 1680" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>何をするために、どのようなデジタル機器を何台購入するか、どのようなシステムを導入するのかをできるだけ具体的に記載してください。特に、主となる機器、特殊な機器については、必ず記載してください。</p> </div>
<p>事業の効果</p>	<p>(本事業の展開計画や期待される効果など、可能ならば定量的な目標数値と併せて記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入力事務の人件費の削減につながる。(年間約 100 時間) ・ 休暇や残業時間の管理もシステム化することで「働き方改革」につながる労務管理ができ、生産性が向上することを期待する。

備考 1 欄が足りない場合は、適宜欄を広げて記載してください。
 2 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。